

## (5) 評価損益の状況と今後の処理方針

三井住友銀行におきましては、株価変動リスクを大幅に圧縮するために、14年度において約1兆1,000億円の保有株式の売り切り、約5,000億円の減損処理を実施したほか、15年3月17日にわかしお銀行と合併し、この際の合併処理によって株式の含み損約7,000億円を解消いたしました。

15年度におきましては、株式市場に充分留意しつつ、保有株式をさらに圧縮し、株価変動リスクを削減してまいります。具体的には、既にお客さまから売却の応諾を得ております約7,000億円の株式を今年度圧縮してまいります。

なお、15年3月期における有価証券等の評価損益の状況については、図表18の通りであります。